

「ファイナンスのOR」研究部会・終了報告

01504700 東京工業大学 ※古川 浩一 FURUKAWA Koichi
01505910 慶應義塾大学 枇々木 規雄 HIBIKI Norio

§ 1. はじめに

「ファイナンスのOR」研究部会は、「投資と金融のOR」研究部会(1988年3月～1991年3月)、「金融と投資のOR」研究部会(1991年4月～1994年3月)を引き継ぎ、金融・投資理論へのORの応用を主テーマに、1994年4月に発足、1997年1月まで計25回の月例研究部会を開催することができました。部会参加者の所属先も非常に多岐にわたり、OR学会の方々はもちろんのこと、実務界からは銀行・証券・保険・シンクタンクなどの業種の方々、大学関係者からはOR・統計学・確率論・経済学・財務理論などの各分野の諸先生方並びに学生諸君が部会に参加されました。今後も金融・投資分野の研究発表の場の提供による研究水準の向上並びに活性化、そして金融・投資の理論家と実務家との相互交流による研究の発展を目指し、新たな主査として白川浩先生(東京工業大学)、幹事として鈴木賢一先生(東京工業大学)をお迎えして、同様の研究テーマを対象とした新規部会(「理財工学」研究部会)の設置申請をしております。

§ 2. 部会の運営方針

主 査：古川 浩一 東京工業大学 大学院 社会理工学研究科 経営工学専攻
幹 事：枇々木 規雄 慶應義塾大学 理工学部 管理工学科
定例研究会：原則として月1回、第3または第4土曜日 14:00～17:00
場 所：東京工業大学百周年記念館2F 第一会議室
テ ー マ：ORや金融投資理論の専門家による発表1件
銀行・証券会社をはじめとする実務家による発表1件

§ 3. 研究部会の状況

- 第13回：1995年 9月30日(土) 14:00～17:00 出席者：32名 場所：東京工業大学百周年記念館
(1)「日本社債市場のスプレッド分析」 鈴木 茂央(日興証券・投資工学研究所)
(2)「下方リスクを考慮したポートフォリオ最適化モデル
—平均・下方部分積率(MLPM)モデルを代替する平均・オープンL偏差(MOLD)モデル—」
枇々木 規雄(慶應義塾大学・理工学部・管理工学科)
- 第14回：1995年10月28日(土) 14:00～17:00 出席者：21名 場所：東京工業大学百周年記念館
(1)「年金ALMの無限期間最適化問題 ～掛金率の感応度分析とMDPによる意思決定～」
矢頭 智夫(安田信託銀行)、山下 智志(統計数理研究所)
(2)「拡張 Samuelson モデルと長期オプション評価 —Warrant評価と転換社債価格—」
高橋 正文(日興証券・投資工学研究所)
- 第15回：1995年11月25日(土) 14:00～17:00 出席者：15名 場所：東京工業大学百周年記念館
(1)「Global Asset Allocation by Analytic Hierachy Process」
開澤 栄相、鈴木 政博(日興リサーチセンター)
(2)「取引コストがアメリカン・オプションの評価に与える影響」
今井 潤一(東京工業大学・経営工学専攻)
- 第16回：1995年12月16日(土) 14:00～17:00 出席者：15名 場所：東京工業大学百周年記念館
(1)「条件付請求権の複製問題に対する分割解法の適用」
鈴木 賢一(東京工業大学・経営システム工学科)
(2)「A New Approach for Testing the Randomness of Heteroskedastic Time Series
Data」 岸本 一男(筑波大学・社会工学系)

- 第17回：1996年 1月27日（土）14:00～17:00 出席者：15名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「投資家の相互作用，証券価格変動と資産価格決定モデル」
 高山 俊則（EMTIB・インベストメントテクノロジー研究所）
 (2)「ラグランジュ緩和による委託手数料を考慮したポートフォリオ・リバランスモデル」
 井深 浩，葛山 康典，大野 高裕（早稲田大学）
- 第18回：1996年 4月27日（土）14:00～17:00 出席者：21名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「信用金庫・組合の信用リスクモデル：その倒産確率の推定とリスク管理」
 森平 爽一郎（慶應義塾大学・総合政策学部），
 小松 幹生，湯山 智教（慶應義塾大学・大学院政策・メディア研究科）
 (2)「CAPM with Human Capital, Evidence from Japan」
 Ravi Jagannathan(University of Minnesota),
 久保田 敬一（武蔵大学・経済学部），竹原 均（筑波大学・社会工学系）
- 第19回：1996年 6月22日（土）14:00～17:00 出席者：20名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「信用リスクマネジメントモデル」 佐々木 正信（富士通システム総研）
 (2)「期待対数規準によるポートフォリオ選択」 石島 博、古川 浩一（東京工業大学）
- 第20回：1996年 7月20日（土）14:00～17:00 出席者：24名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「CYCLES&CHAOS＜長期国債先物価格の変動分析＞」 江田 稔（国際証券・債券企画部）
 (2)「上下制限約のある金利モデルの研究」
 白川 浩（東京工業大学），Freddy Delbaen(ETH Zurich)
- 第21回：1996年 9月28日（土）14:00～17:00 出席者：15名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「社債格付けの役割と意義」 久保 吉生（日本公社債研究所・格付事業本部）
 (2)「Permanent and Transitory Component Models of Stock Market Volatility :
 Quasi-Maximum Likelihood Estimation and Bayes」
 渡部 敏明（東京都立大学・経済学部）
- 第22回：1996年10月19日（土）14:00～17:00 出席者：11名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「ヘッジ戦略を組み入れたリアルオプション戦略」 今井 潤一（東京工業大学）
 (2)「株式収益率ボラティリティの長期依存性とロングメモリー・モデル」
 高山俊則（MTBインベストメントテクノロジー研究所）
- 第23回：1996年11月16日（土）14:00～17:00 出席者：11名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「季節調整法について」 木村 武（日本銀行・調査統計局）
 (2)「チャーティストと投機的バブル」 久保 俊郎（亜細亜大学）
- 第24回：1996年12月14日（土）14:00～17:00 出席者：7名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「日米M&A動向とその相違点に関する考察」 佐山 展生（さくら銀行・情報開発部）
- 第25回：1997年 1月25日（土）14:00～17:00 出席者：??名 場所：東京工業大学百周年記念館
 (1)「変動利付債と資本構成問題」 池田 昌幸（青山学院大学・経営学部）
 (2)「AHPを用いた最適ポートフォリオモデル」 枇々木 規雄（慶應義塾大学・理工学部）

§ 4. 今後の新規部会設置申請

部会名称：理財工学

主 査：白川 浩 東京工業大学 大学院 社会理工学研究科 経営工学専攻
 TEL：03-5734-3322, FAX：03-5734-2947, E-mail: sirakawa@me.titech.ac.jp

幹 事：鈴木 賢一 東京工業大学 大学院 社会理工学研究科 経営工学専攻
 E-mail: kenichi@me.titech.ac.jp

日 程：1997年4月～、原則として月1回、毎月第4金曜日 18:00～20:30（予定）

場 所：東京工業大学南4号館6階677号室（予定）